

内定者フォローアップセミナーA

ねらい	内定者同士の交流を通じて同期としてのつながりを形成し、入社までの不安軽減および入社意欲の向上を図ります。自己開示・雑談力・アサーティブなコミュニケーションを体験的に学び、社会人への円滑な移行を支援します。
対象	内定者
所要時間	3 時間
担当講師	

【プログラム例】 ※プログラムや項目は、貴社と打ち合わせしながら、変更してまいります。

プログラム	項目	手法
オープニング	・講師自己紹介 ・本日のゴールと流れの確認	講義 ディスカッション
信頼関係の作り方 自己開示と雑談力	・心理的安全性と挨拶の力 ・気配りの基本「応える力」 【ペアワーク】30秒自己開示トレーニング ・チラ見せの法則 【グループワーク】自分取扱説明書の作成・シェア ・雑談を使った人間関係構築のコツ 【全体ワーク】テレパシーゲーム (講師が口頭で説明したものを描かせるゲーム、伝わらなさを体感します)	講義 ワーク ディスカッション
伝わる話し方 社会人コミュニケーション入門	・結論から伝えるPREP法 ・アサーティブな伝え方とメッセージ ・コミュニケーションのハンドルを握る考え方 【グループワーク】ケーススタディ演習 - Aグループ：忙しい教授への声かけ - Bグループ：断りにくい依頼へのアサーティブな対応 - Cグループ：初対面のメンバーへの話しかけ方 ・全体発表・講師横断解説	講義 ワーク ディスカッション
クロージング アクションプラン宣言	・明日すぐできる1つをチームで宣言 ・連絡先交換・グループ作成はこの時間をご活用ください	ディスカッション

内定者フォローアップセミナーA

【概要】

1	オープニング
■ 講師自己紹介と本日のゴール・進行を共有し、参加者が安心して発言できる場をつくれます。 ■ 2時間で何を持ち帰るのかを冒頭で明確にし、受講姿勢を整えます。	
2	信頼関係の作り方／自己開示と雑談力
■ 心理的安全性と挨拶の力、気配りの基本である「応える力」を講義で押さえます。 ■ 【ペアワーク】30秒自己開示トレーニング、【グループワーク】自分取扱説明書の作成・シェアにより、「チラ見せの法則」を体得します。 ■ 【全体ワーク】テレパシーゲームで「伝わらなさ」を体感し、雑談を使った人間関係構築のコツを学びます。	
3	伝わる話し方／社会人コミュニケーション入門
■ 結論から伝えるPREP法、アサーティブな伝え方とIメッセージを学び、コミュニケーションのハンドルを握る考え方を身につけます。 ■ 【グループワーク】ケーススタディ演習では、A：忙しい教授への声かけ／B：断りにくい依頼への対応／C：初対面のメンバーへの話しかけ方に取り組みます。 ■ 全体発表と講師の横断解説により、他グループの視点も含めて学びを共有します。	
4	クロージング／アクションプラン宣言
■ 明日からすぐに実践できる行動を1つ、チーム内で宣言します。 ■ 連絡先交換・グループ作成の時間としてご活用いただけます。	

内定者フォローアップセミナーB

ねらい	内定者同士の交流を通じて同期としてのつながりを形成し、入社までの不安軽減および入社意欲の向上を図ります。自己開示・雑談力・PREPスキルなど、コミュニケーションを体験的に学び、社会人への円滑な移行を支援します。
対象	内定者
所要時間	3 時間
担当講師	

【プログラム例】 ※プログラムや項目は、貴社と打ち合わせしながら、変更してまいります。

プログラム	項目	手法
オープニング	・講師自己紹介 ・本日のゴールと流れの確認	講義 ディスカッション
信頼関係の作り方 自己開示と雑談力	・心理的安全性と挨拶の力 ・気配りの基本「応える力」 【ペアワーク】30秒自己開示トレーニング ・チラ見せの法則 【グループワーク】自分取扱説明書の作成・シェア ・雑談を使った人間関係構築のコツ 【全体ワーク】テレパシーゲーム (講師が口頭で説明したものを描かせるゲーム、伝わらなさを体感します)	講義 ワーク ディスカッション
コミュニケーションゲーム 伝わる話し方と 社会人コミュニケーション入門	・チーム対抗 コミュニケーションゲーム 「昭和の夜店 再現プロジェクト」 ・答え合わせ & 次回もし同じゲームをするなら？ 作戦会議 ・結論から伝えるPREP法 ・コミュニケーションのハンドルを握る考え方 【ケーススタディー】チームで 1 名ずつ代表者が実演 A) 忙しい教授への声かけ B) 初対面のメンバーへの話しかけ方	講義 ワーク ディスカッション
クロージング アクションプラン宣言	・明日すぐできる1つをチームで宣言 ・連絡先交換・グループ作成はこの時間をご活用ください	ディスカッション

内定者フォローアップセミナーB

【概要】

1	オープニング
■ 講師自己紹介と本日のゴール・進行を共有し、参加者が安心して発言できる場をつくれます。 ■ 2時間で何を持ち帰るのかを冒頭で明確にし、受講姿勢を整えます。	
2	信頼関係の作り方／自己開示と雑談力
■ 心理的安全性と挨拶の力、気配りの基本である「応える力」を講義で押さえます。 ■ 【ペアワーク】30秒自己開示トレーニング、【グループワーク】自分取扱説明書の作成・シェアにより、「チラ見せの法則」を体得します。 ■ 【全体ワーク】テレパシーゲームで「伝わらなさ」を体感し、雑談を使った人間関係構築のコツを学びます。	
3	コミュニケーションゲーム／伝わる話し方と社会人コミュニケーション入門
■ チーム対抗コミュニケーションゲーム「昭和の夜店 再現プロジェクト」に挑戦し、答え合わせと作戦会議で振り返ります。 ■ 結論から伝えるPREP法と、コミュニケーションのハンドルを握る考え方を講義で整理します。 ■ 【ケーススタディー】チームから1名ずつ代表者が実演（A：忙しい教授への声かけ／B：初対面のメンバーへの話しかけ方）します。	
4	クロージング／アクションプラン宣言
■ 明日からすぐに実践できる行動を1つ、チーム内で宣言します。 ■ 連絡先交換・グループ作成の時間としてご活用いただけます。	